

# はるな愛さん講演会 「自分らしく生きる」副市長挨拶

主催 苫小牧市  
協力 さっぽろレインボープライド

日時：令和6年9月15日(日)  
15:00~16:30  
会場：文化会館ホール  
来場者：400人

本日はお忙しい中、苫小牧市LGBT理解増進事業はるな愛さん講演会「自分らしく生きる」にご参加いただきましてありがとうございます。また、日頃から男女平等参画の推進にご理解とご協力をいただきまして感謝申し上げます。

本市では、平成25年11月17日に、誰もがいきいきと豊かに暮らす社会の実現を目指し、北海道で初めてとなる男女平等参画都市宣言をいたしました。

多様な性への施策として、国におきましては、「LGBT理解増進法」が可決・成立するなど様々な動きが出ておりますが、苫小牧市におきましても、当事者やその家族が抱える困難解消のための一つの手段として、昨年1月4日から「苫小牧市パートナーシップ制度」を導入しており、現在までに7組の方々から宣誓を受けているところでございます。



また、職場における性的マイノリティに関する取組の評価指標の一つである「PRIDE指標」の取得に向けて、今年度、積極的に取り組み応募を済ませただけでございます。

本日の講演会は、性的マイノリティ当事者として生きてこられたはるな愛さん、その経験やお考えを聞けるまたとない機会です。

本日の講演会をきっかけに、多様な性が尊重され、誰もが住みやすく、男女平等参画社会が実現する街、苫小牧になっていくことを願っております。

結びとなりますが、本日、ご講演いただきますはるな愛さん、そして本日、参加していただきました会場の皆様へ心から感謝を申し上げまして、私からのご挨拶に代えさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。